

## 校長講話「伝記を読もう」 読書旬間によせて 12月2日

12月9日から読書旬間が始まりました（18日まで）。  
日が短くなり、外で過ごす時間も限られてきています。読書をするにはとてもよい時期です。読書旬間に合わせ、校長先生からも読書についてのお話がありました。



（中略）歴史に残る業績を残した人たちの生い立ち・生き方などを記した本を「伝記・偉人伝」といいます。子ども達に特に人気のある人物としては、イチロー・エジソン・坂本龍馬・織田信長・ヘレンケラー・マザーテレサなどがいます。屋代小にも有名な人物が石像として玄関入口に立っていますが誰だかわかりますか？そうです。二宮尊徳です。一般的には二宮金次郎とも言われています。



金次郎は200年ほど前に神奈川県の農家に生まれました。金次郎は一生懸命家の仕事をしながら、休むことなく本を読み勉強しました。その結果、小さい時の勉強が役に立って貧しかった自分の家を建て直したり、村や武士の生活も立て直してくれたりしたのです。そして多くの人々から立派な人物だとして尊敬されるようになりました。勉強は子どもの時にしっかりやっておくと大人になってとても役に立つ。「勉強をしっかりやる少年」ということで、金次郎の像は日本全国の学校に建てられるようになりました。屋代小学校でも地域の方々が子ども達に期待をして像を建てていただきました。

今、私たちがこうして生活しているのは、多くの人たちが世の中のため人のために、いろいろな発明、発見、政治、文化などで頑張ってくれたからです。そのような人たちのことを、一人でも二人でも本を読んで学び、自分の生活に役立てて下さい。

## 石田淳一先生講演会 算数科授業研究会及び講演会 12/4

横浜国立大学教授の石田淳一先生をお招きし、算数の授業方法や日頃から大切に考えていきたいポイント等について職員研修をしました。石田先生からご指導を受けるのは今年で8年目になります。「伝え合い学び合う授業の創造」を目指し、日々の授業改善に取り組んで参ります。



## 金管バンドが発足しました

12/7

12月7日の朝、金管バンドの発足会がありました。新たに25名の4年生が入部し、総勢50名のバンドになりました。発足会では自己紹介や今後の活動に向けての目標などを確認しました。それぞれ担当楽器も決まりました。いよいよ練習が始まります。6年生も練習の手伝いに来てくれますので、いろいろ教えてもらいながら伝統をつないでいって欲しいですね。



## なかよし相談月間が終わりました

心をみがいた11月

1ヶ月にわたるなかよし相談月間が終了しました。それぞれのクラスで「なかよしの木」や「なかよし標語」作りをし、なかよし集会で発表しました。ふれあい情報委員会の皆さんは、いじめについて考えてもらおうと寸劇を発表しました。参観日には、道徳の授業を中心に、お互いのよさやいじめや差別を許さない態度について考え合う様子を参観していただきました。また引き続いて行われたPTAの講演会では、中村美幸さんを講師にお招きしてお話をお聞きました。保護者の皆さんにも「命」について考えてもらう機会になりました。

この期間中には、体育委員会が主催した低学年のドッジボール大会がありました。クラスの友だちを応援し合う声が体育館中に広がっていました。姉妹学級との焼きいも交流会もありました。畑で育てたさつまいもを姉妹学級の友だちと一緒に食べたり遊んだりして仲良く過ごしました。あんず・さくら組では、畑で育ててきた大根を収穫しおでん屋さんを開きました。自分のクラスの友だちや先生方を招待しおでんをふるまいました。大好評でした。

いじめや差別・偏見を許さない態度、自他を大切に思いお互いの良さに学ぶ心、人とよりよい関係を作っていく力など、生きていく上でとても大切な部分です。これからも心を磨く学習・人権教育を進めていきたいと思えます。



クラスマッチの応援の様子



焼きいも交流会



なかよし集会 なかよしの木・標語の発表



あんず・さくら組おでん屋さん